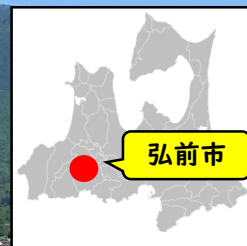


# 青森県弘前市 地域おこし協力隊 大募集!

【申込締切】令和6年10月31日(木)

おためし体験ツアーも実施します!  
9月14日(土)～16日(月・敬老の日)  
※応募者多数の際は、書類選考となる場合がありますのでご了承ください。

ワイン産地化隊員



弘前市

## ■募集内容

ワインの産地化に繋がる活動を行う隊員 1名

## 【活動内容】

- ・ワインぶどう栽培やワイン醸造等のノウハウ習得
- ・弘前のワインぶどう及びワインに関する魅力発信活動
- ・ワインぶどう栽培・ワイン醸造勉強会等の開催
- ・そのほか市の地域おこしや課題解決に繋がる活動の提案、実施

募集の詳細はこちらから!



## ■なぜ弘前でワインぶどう?

### 評価を得ている津軽産ワイン

SUNTORY FROM FARM  
津軽シャルドネ&ピノ・ノワール  
スパークリング(サントリー)



部門最高賞  
Top Prize

日本ワインコンクール2023  
金賞・部門最高賞受賞!



県内最高峰の岩木山周辺の火山灰土壌や昼夜の寒暖差がワインぶどうの栽培に適しているとされ、約40年前からワインぶどうの栽培が弘前市の岩木地区を中心に行われています。そのぶどうで醸造されたワインが、国内のワインコンクールで3年連続金賞を受賞、昨年は部門最高賞を受賞するなど高い評価を得ていることから、市内では生産者が増えてきています。

### 津軽産ワインぶどう生産拡大に向けた三者協定

サントリー(株)

技術指導・助言 など

弘前市

生産者育成にかかる  
体制構築 など

JAつがる弘前

生産指導体系の構築  
など



津軽産ワインぶどうの高品質かつ安定的な生産体制を構築し、津軽産ワインの生産拡大及び知名度向上に繋げることで、地域産業の発展及び地域経済の活性化を図るため、令和2年9月30日に弘前市とサントリー(株)、JAつがる弘前が協定を締結しました。締結後は産地化に向けた様々な取組を三者で連携しながら進めています。

## ■申し込み・お問い合わせ

〒036-8551 青森県弘前市大字上白銀町1-1 弘前市役所企画部企画課 人口減少対策担当  
☎:0172-40-7121 Eメール:kikaku@city.hirosaki.lg.jp



# 弘前市ってどんなまち？

## ○ 四季を感じるができる風土

東に八甲田連峰、南には世界自然遺産の白神山地、西には県内最高峰の岩木山を臨み、全国有数の桜の名所である弘前公園では、秋には紅葉、冬には雪景色も見られるなど、四季折々の魅力的な風景に彩られています。

## ○ 和と洋の建造物が融合したまちなみ

弘前藩の城下町として栄えた面影が残る一方で、明治期に取り入れられた洋風建築も多く見られ、和と洋それぞれの趣が感じられるまちです。

## ○ 果樹日本一

農業産出額が東北の市町村第一位、そのうち果樹では全国第一位の果樹産地。市内ではりんごポストやりんごのマンホールがあり、果樹産地を支える生産量日本一のりんごは、市民にとっても身近な存在です。



弘前城と桜と岩木山



旧市立図書館



りんごポスト(弘前市役所前)

## 活動の一例



産地関係者と繋がりを持つところからスタート!



ワインぶどう栽培研修



栽培勉強会の企画・開催



津軽産ワインPRイベントの開催



ワインやぶどうの魅力SNSなどで情報発信

### そのほかの活動

- ・ワイン醸造研修
- ・ワインに関する資格取得
- ・ワインに関する広報作成
- ・地域おこしに繋がる活動

など

## 先輩協力隊員からのメッセージ

### ワイン文化定着を目指して

弘前市の気候は比較的冷涼で昼夜の寒暖差が大きいことから、ぶどうの成熟がよく進みます。また弘前市はりんごの一大産地であることから、ぶどうも同様に品質の良いものができると思い、弘前市の地域おこし協力隊員になりました。

着任後は産地化に繋がる活動を行いつつ、まわりのサポートも受けながら、津軽ならではのぶどう栽培やワイン醸造方法を学び、令和6年には市内でワインぶどうの植付を行うことができました。

ワインぶどう産地としての津軽の可能性、魅力を市内外に広めて、弘前にワイン文化が根付くよう、一緒に盛り上げていきましょう!



藤井 大樹 隊員  
(令和7年4月卒業予定)

栃木県出身。これまで日本や世界各地でワイン醸造やワインぶどう栽培を経験。令和4年からはワインぶどう隊員として弘前市地域おこし協力隊に着任。

活動内容  
Instagram

